

142号

3月例会のお知らせ

日 時： 3月26日（土曜日） 15時30分～17時30分

場 所： まず府中町屋倶楽部へ集合

（途中からしか参加できない人は、携帯 09082627782 にお電話
いただければ合流可能です。）

内 容： 「越前府中まちなか博物館」めぐり

今回の見学館は次の7ヶ所です。

府中町屋倶楽部、旧井上歯科医院、文生幼稚園、

南越履物、旧武生郵便局、大塚呉服店、田中時計店

解説 同博物館選定委員長 高嶋 猛先生

見学後、一緒に食事をしましょう。（会費 500 円）

啓蟄というのは今頃をいうのでしょうか。其処此処で春の息吹が感じられるようになってまいりました。陽だまりには瑠璃色の小さな花が散らばっています。春になって一番先にこの花を見つけるのはとても嬉しいのですが、こんなに可愛い花に、なぜイヌノフグリなどという名前が付いたのだらうと思います。その果実が犬のフグリ(鞞丸) に似ているかららしいのですが、昔の人の目の付け方を考えると可笑しくなります。そういえば今頃見られるもので、ノミノフスマ(蚤のふとん) と名付られた極小さな白い花もありましたっけ。

1月、2月と続けて闘酒会を行いました。いよいよ陽気もよくなったことですので、今月は外での活動を行いたいと思います。今年の1月に、「越前府中まちなか博物館」として武生市から認定証が授与された18の建物の中の7ヶ所を回ります。福井大学建築建設工学科講師で、まちなか博物館選定委員長の高嶋先生が、案内、解説をして下さるので、是非ご参加下さい。会員外の方を誘っていただいても勿論結構です。5時半ごろに見学会は終わりますが、その後一緒に夕食を食べながら、またいつものように楽しい話をしたいと思います。(食べ放題、飲み放題で) 500円だけ負担してください。あとは会で出します。

4月の例会は村国山探訪と花見をします。

4月9日、10時に林病院農園前の河川敷に集合。

芭蕉が「さまざまの事思い出す桜かな」と、詠んでいるように、われわれ日本人にとって桜には特別の感慨があって、毎年花見は欠かす事が出来ない行事です。それにしても花見だ、開花予測だと騒ぐのは世界中で日本だけだし、数ある花の中でこれまた「桜」のみなのはなぜでしょうか。

内藤美幸さんの発案で、これから武生ルネサンス会員の間で、「リレーエッセイ」を繋いでいく事になりました。トップバッターは木下愛子さんで、書いた人は必ず次に書いてもらう人を指定する事になります。エッセイはHPで発表し、何人分か溜まったら『通信』にも別刷りで同封します。

「景観法とまちづくり」シンポジウムの案内

日時：3月19日（土）14時～16時30分

場所：福井県自治会館多目的ホール（無料）

主催：県建築士会、申し込み先 0776-24-8781

昨年施行された景観法をどのようにまちづくりに活用させていくかがテーマです。

平成17年の会費納入のお願い

年会費 2,000 円、郵便振替：00790-3-8194

口座名義：武生ルネサンス

会費の未納入の方には用紙が同封してあります。